

参加申込方法等

○ 申込方法

- 1 インターネットのホームページからお申し込みいただけます。当研究所ホームページの **教育セミナー** をクリックいただくと新画面に変わり、**オンライン申し込み** のボタンがございます。
- お申し込み後、確認メールが届きます。後日、改めて《受講票》をメールで配信いたしますので印刷していただき、当日、受付の際にお渡しください。

【ホームページ（11月下旬予定）<http://www.sokyoken.or.jp>】

- 2 専用の葉書、または下の申込書（FAX専用）に必要事項をご記入の上、**2月16日（金）まで**にお申し込みください。

○ 参加費（研究紀要代を含む）

- ◆ 一般 2,000円
- ◆ 学生 1,000円

【参加費は受付にて、現金でお願いいたします。】

ご注意

- ・ 温度設定…室内暖房はエコロジーのため、全館20℃に設定されています。
- ・ 昼食…施設内では、センター棟2階カフェテリア「ふじ」(500席)やカルチャー棟2階レストラン「とき」(200席)がご利用いただけます。大ホール及び分科会室内は、飲食厳禁です。お弁当持参の方は、屋外または大ホール受付の奥のラウンジでお召し上がりください。

最寄駅のご案内

- 参宮橋駅下車（小田急線）徒歩約7分
- 代々木公園駅下車（東京メトロ千代田線）徒歩約12分

○ 連絡先

一般財団法人 **総合初等教育研究所**
 東京都文京区大塚 3-16-12（〒112-8635）
 TEL：03-5976-1309 FAX：03-5976-1517
<http://www.sokyoken.or.jp>
 （担当：成田幸子／矢野洋子）

※ご記入いただきました「個人情報」は、本教育セミナーのために使用し、第三者への提供・開示はいたしません。

一般財団法人 総合初等教育研究所 主催

第21回 教育セミナー参加申込書（FAX専用）

※ 所定の欄にご記入の上、ご送信ください。複数人でご参加の場合には、お手数でもこの申込書をコピーして人数分をご送信ください。

ご芳名	ふりがな	役職名
勤務先/学校名	TEL.	
分科会は①～⑧より一つだけお選びください。なお、⑧をご希望の場合は、教科もお選びください。		
①国語科 ②社会科 ③算数科 ④理科 ⑤道徳科 ⑥外国語 ⑦特別活動 ⑧授業技術【国語科・算数科・道徳科】		
ご自宅住所（〒 - ）	TEL.	
E-mail		

※協賛会社からの教材情報・教育情報の提供がご不要の場合は（ ）に✓を入れてください。情報提供は不要（ ）



第21回 教育セミナー

第9期第2年次研究

『新教育課程に基づく授業の構想』 — 資質・能力の育成を目指して —

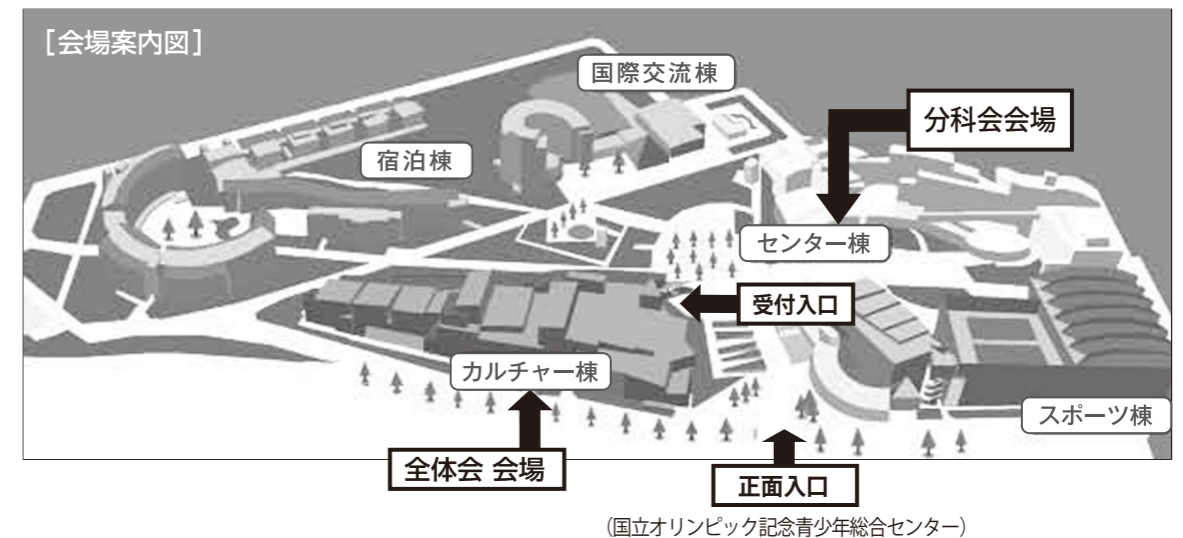
新学習指導要領が告示されて約1年が経過します。各学校での周知、徹底の状況はいかがでしょう。「資質・能力と見方・考え方の関連を図り、その具体化を図るのが難しい」「主体的・対話的で深い学びの実現には時間数が足りない」「外国語指導の時間確保や実際指導が難しい」「いざとなるとカリキュラム・マネジメントは容易ではない」等々の課題が生じているように感じます。

本研究所では、これらの課題に応えるべく、各教科での実践研究を積み重ねてきています。本年度は、第9期研究の2年目の成果を公開発表し、皆様のご叱正を賜りたいと考えます。

ご案内

会場 ▶ **国立オリンピック記念青少年総合センター**
 東京都渋谷区代々木神園町3番1号 tel. 03-3467-7201
 【受付：カルチャー棟大ホール入口】

日時 ▶ **平成30年2月24日 [土]** 受付 9時30分より
 分科会 10時00分より
 全体会 13時40分より



主催：一般財団法人 **総合初等教育研究所**

〒112-8635 東京都文京区大塚 3-16-12 tel. 03-5976-1309 fax. 03-5976-1517
<http://www.sokyoken.or.jp>

後援：文部科学省・東京都教育委員会

協賛：株式会社 **文溪堂**

I 分科会

センター棟

【午前の部】

9:30	受付 カルチャー棟 大ホール入口	10:00	教科分科会 ● 研究発表 外国語分科会 / 特別活動分科会 / 授業技術分科会 ● オリエンテーション / ● 講話・演習	11:00	● 協議	11:30	休憩	11:40	● 指導講演	12:30	昼食・休憩
------	------------------------	-------	--	-------	------	-------	----	-------	--------	-------	-------

II 全体会

カルチャー棟：大ホール

【午後の部】

13:40	開会挨拶	13:45	● シンポジウム 〈基調提案〉 天笠 茂 先生	〈討 論〉	〈まとめ〉	15:40	休憩	16:00	● 特別講演 〈講 師〉 村上 憲郎 先生	17:00	閉会挨拶
-------	------	-------	-------------------------------	-------	-------	-------	----	-------	-----------------------------	-------	------

教科分科会

国語科

テーマ	言葉の力を活用し、深い学びを目指す国語科の授業づくり		
主 査	明星大学特任教授 邑上 裕子 先生	助言者	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 菊池 英慈 先生
委 員	東京都青梅市立第二小 松井優子 先生	東京都新宿区立落合第一小 福山貴司 先生	東京都杉並区立久我山小 依田亜希子 先生

社会科

テーマ	主体的・対話的な学習による社会科の授業づくり		
主 査	一般財団法人 総合初等教育研究所室長 梶井 貢	助言者	文部科学省初等中等教育局視学官 澤井 陽介 先生
委 員	東京都江東区立第七砂町小 大木直之 先生	東京都中野区立江古田小 笠原 駿 先生	東京都世田谷区立北沢小 田内利美 先生

算数科

テーマ	数学的に考える資質・能力を育成するための算数科の授業づくり		
主 査	帝京大学 客員教授 廣田 敬一 先生	助言者	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 笠井 健一 先生
委 員	東京都日野市立日野第三小 青木裕子 先生	東京都三鷹市立高山小 門田剛和 先生	東京都世田谷区立瀬田小 山口和也 先生

理科

テーマ	自然事象を通して資質・能力を育成する理科の授業づくり		
主 査	國學院大學 准教授 寺本 貴啓 先生	助言者	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 鳴川 哲也 先生
委 員	東京学芸大学附属小金井小 三井寿哉 先生	東京都あきる野市立西秋留小 木月里美 先生	横浜市立上大岡小 岡田洋平 先生

道徳科

テーマ	自ら考え、共に議論する道徳科の授業づくり		
主 査	全国小学校道徳教育研究会 顧問 馬場喜久雄 先生	助言者	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 浅見 哲也 先生
委 員	埼玉県上尾市立富士見小 小島嘉之 先生	東京都板橋区立板橋第四小 吉羽扶美子 先生	東京都中野区立塔山小 幸阪芽吹 先生

教育課題分科会

外国語指導

テーマ	模擬授業を通して考える「変わるもの変わらないもの」		
講 師	鳴門教育大学 小学校英語センター 特任講師 佐藤 美智子 先生		

特別活動

テーマ	学校生活をよりアクティブにする「Tokkatsu」		
主 査	國學院大學 教授 杉田 洋 先生	助言者	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 安部 恭子 先生
委 員	東京都日野市立第五小 下里鮎乃 先生	神奈川県川崎市立上作延小 青木洋俊 先生	埼玉県羽生市立羽生北小 石原良介 先生

ワークショップ

授業技術

テーマ	児童の考えを引き出す授業技術 — 発問と板書のアイデア — 【国語科・算数科・道徳科】		
主 査	一般財団法人 総合初等教育研究所室長 根岸 永福		
委 員	東京都渋谷区立渋谷本町学園小 小木和美 先生	東京都中央区立佃島小 加藤賢一 先生	東京都渋谷区立神南小 早川大介 先生
	東京都八王子市立船田小 伊藤正枝 先生	東京学芸大学附属大泉小 神保勇児 先生	東京都渋谷区立神南小 土生千鶴 先生

開会挨拶

一般財団法人 総合初等教育研究所理事長 水谷 邦照

シンポジウム

「新学習指導要領の実施に向けての課題」

1 基調提案

「新学習指導要領の目玉となるものとは」

千葉大学 特任教授 天笠 茂 先生

2 討 論

シンポジスト：千葉大学 特任教授

天笠 茂 先生

シンポジスト：帝京大学 教授

清水 静海 先生

シンポジスト：東京都台東区立蔵前小学校 校長

針谷 玲子 先生

コーディネーター：国土館大学 教授

北 俊夫 先生

今回のシンポジウムでは、次のような視点から論議を深めます。

1. 今回の改訂をどう受け止めたらいいか。
2. 実施上の課題は何だと考えるか。
3. その課題をどう解決したらよいか。
4. 周知する（理解する）にあたっての配慮事項は何か。

▼全体会の様子



特別講演

「人工知能の今と未来」



今、人工知能はどのようなことになっているか、今後どのような発達を遂げ、人間社会にどのような影響を及ぼすか、今後子供たちはどのような力を身に付けていくことが大切になってくるのか。

株式会社村上憲郎事務所 代表取締役
元Google 副社長兼日本法人社長

村上 憲郎 先生

閉会挨拶

一般財団法人 総合初等教育研究所室長

梶井 貢